

第 653 回 新潟放送番組審議会 議事録

— 議題 —

「フリートーク」

(今年 7 月～12 月に放送したラジオ・テレビ番組及び
放送全般について意見交換)



令和元年 12 月 13 日

BSN新潟放送

第653回新潟放送番組審議会

1. 開催日時 令和元年12月13日(金)午後4:00～

2. 開催場所 新潟市中央区 御料理 京相模

3. 委員の出席

○委員側出席者 (敬称略・順不同)

委員長	古賀 豊	副委員長	佐藤 元
委員	石坂 智恵美	委員	小島 良子
委員	小原 清文	委員	高木 言芳
委員	馬場 幸夫	委員	三井田 由香
委員	渡邊 信子		

○委員側欠席者 (敬称略・順不同)

委員 稲荷 善之

○放送事業者側出席者

社長	佐藤 隆夫	メディア本部長	金田 博幸
編成局長	苅部 秀治	情報センター長	小湊 潤

事務局 阿部 基行 (編成局テレビ編成部長)

4. 議題

- 1 報告事項 ・令和2年1月の番組について (各局長)
- 2 審議番組 ・「フリートーク」
(今年7月～12月に放送したラジオ・テレビ番組及び、
放送全般について意見交換)

5. 議事の概要

各局長からの令和2年1月度番組報告に続いて、フリートークで今年7月～12月に放送したラジオ・テレビ番組及び放送全般について意見交換が行われた。

～番組審議委員の主な意見～

- ニュースとドラマを見るようにしている。「BSN NEWS ゆうなび」のキャスターが今年4月に変更したが、最近は落ち着いて見れるようになった・
- ローカル局でドキュメンタリーなど自社制作を今後も頑張ってほしい。地元の人から頼られる放送局であってほしい。
- 工藤アナウンサーのラジオ番組「3時のカルテット」は、水曜ゲストの“さとちん”さんのキャラが楽しくて2人の掛け合いも良い感じだ。今後も2人に期待したい。
- 「グッとラック！」は、番組冒頭から暗いネタ・暗いVTRから始まることが多い。また、MCの“立川志らく”さんが変な顔をしていて、笑顔がないのが気になる。
- ワイドショーなどでもニュースを取り上げているが、大きな事件などがあると1つのニュースばかり放送していることが多い。本当の意味で国民が知るべきことが他にも多くあると思う。そのあたりも踏まえて冷静に伝えてほしい。
- 先月審議した「日本のチカラ」は、本当にいい番組だと思う。局サイドから学校の先生などへアプローチをするなどして、この番組を生かすことを考えてほしい。そして、この番組を子どもたちにもっと広めてほしい。
- 時代とともにニュースが変わってきていると感じる。最近のニュースでは、ドライブレコーダーなどの映像がないとニュースにならないのか？実際にドライブレコーダーや防犯カメラなどの映像があるとリアルに感じる。報道のあり方やスタイルの変化を考えながらニュースを見ている。
- 「水曜見ナイト」は、リアルタイムで視聴できないときは録画してできるだけ見るようにしているが、新潟市の情報が多いような気がする。地元ネタが出ると嬉しいし親近感がわく。しかし、新潟で知らない情報がまだまだたくさんあるので、広く取り上げてほしい。
- ニュースがつまらなくなってきた。人の不幸を取り上げるニュースばかりだと気持ちが悪くなるので、ニュースを見る意欲がなくなる。また、最近は「桜を見る会」のニュースが多く、身近なニュースが少ない。明るいニュースや子育て世代がためになるニュースをもっと放送してほしい。
- 村上で震度6強の地震が発生したときは、1週間後に特別番組を放送し、その後も継続的に取材をしてくれている。今後も取材を続け、折を見て防災や災害避難の警鐘を鳴らしてほしい。
- 「がちりマンデー」は、特定の企業などにスポットをあてヒットの秘密をとりあげているが、加藤・進藤の両MCのテンポの良い進行で経済番組としてでなくリラックスして視聴できる。
- 「サンデーモーニング」は、一週間を振り返るには良い番組。また、手作りの模型が良く出てくるのが、今の時代になくて逆に新鮮な感じがする。

【文責・番組審議会事務局】